

小 松 市 教 育 委 員 会 会 議 録							
会 議 名		令和元年第 10 回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		令和元年 9 月 3 日（火）		場 所	教育長室		
会 議 時 間		（開会） 午前 10 時 39 分 ～ （閉会） 午前 11 時 42 分					
休 憩 時 間		①（休憩） 午前・午後 時 分 ～ （再開） 午前・午後 時 分 ②（休憩） 午前・午後 時 分 ～ （再開） 午前・午後 時 分					
委員の出席		教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
		委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	出席
		委員	勝木 克子	出席	出席委員 4 名 欠席委員 0 名		
出席説明者	教育次長 吉田 均		欠席	シニアマネージャー 道端 祐一郎			出席
	未来の教育課兼教育研究センター所長 中谷 光恵		出席	図書館長兼南部図書館長 山本 裕			出席
	教育庶務課長 東谷 勝美		出席	教育庶務課 専門官 唐木 和也			出席
	学校教育課長 廣田 恵子		出席	市立高校 事務長 三ツ橋 薫			出席
	青少年育成課長 松野 真弓		出席	ひととものづくり科学館 副館長 浅野 幸恵			出席
	図書館副館長 山崎 みどり		出席	博物館・美術館館長 二木 裕子			出席
	教育庶務課 参事 中屋 清志		出席				
書記							
傍 聴 者		6 名					
会議に付した議題	【議案】						
	議案第 21 号 小松市立博物館協議会及び博物館専門委員の任命について（博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館）						
	議案第 22 号 小松市立空とこども絵本館管理運営規則の一部を改正する規則について（未来の教育課）						
	議案第 23 号 小松市教育委員会の組織等に関する規則及び小松市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について（教育庶務課）						
	議案第 24 号 小松市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について（教育庶務課）						
	議案第 25 号 ひととものづくり科学館条例施行規則の一部を改正する規則について（ひととものづくり科学館）						
	議案第 26 号 令和 2 年度市立高校採択教科書について（学校教育課）						
	【報告事項】						
	・松東みどり学園について（教育委員会事務局）						
	・第 5 回宮本三郎記念デッサン大賞展審査結果について（博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館）						

会議に付した議題	・夏の研修講座報告について（未来の教育課）
	・図書館行事について（図書館）
	・ひととものづくり科学館8月報告について（ひととものづくり科学館）

教 育 委 員 会 報 告

令和元年 9 月 3 日

【議案】	
議案第 21 号 小松市立博物館協議会及び博物館専門委員の任命について	
所 管 部 課 名	博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館
内 容	博物館法及び小松市立博物館設置条例に基づき設置している博物館協議会の委員及び小松市立博物館規則に基づく専門委員を任命するもの（詳細は資料参照）。 協議会委員 … 8 名（継続 6 名，新任 2 名） 専門委員 … 15 名（継続 15 名）
教育委員等の意見	【北村委員】 美術館には専門委員はいないのか。 博物館を核として本陣記念美術館，宮本三郎美術館の連携が必要と考える。宮本三郎美術館のみがその中に入っていないのが残念。宮本三郎美術館が入っていない理由は。 今後，美術館を含めることを検討するならば委員，専門委員の構成も考慮して欲しい。 【石黒教育長】 今後の方向性を検討頂き，次回の教育委員会会議で報告をして欲しい。
回 答	【二木館長】 本陣美術館は，博物館分館のため博物館協議会委員において審議を行っている。 宮本三郎美術館は条例上，博物館協議会委員が規定されていないため協議会等での審議は行われていない。 宮本三郎美術館は博物館とは独立した施設であり，条例上も協議会委員の選任等の規定がない。規定されていない理由は不明。博物館館長が他の 2 館の館長を兼任しているため 3 館が連携して事業を実施している。
	議案第 21 号 承認
議案第 22 号 小松市立空とこども絵本館管理運営規則の一部を改正する規則について	
所 管 部 課 名	未来の教育課
内 容	10 月 1 日より消費税率が改定されることから，空とこども絵本館付属設備の使用料の一部を改訂（詳細は資料参照）。

教育委員等の意見	特になし
	議案第 22 号 承認
議案第 23 号 小松市教育委員会の組織等に関する規則及び小松市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について 議案第 24 号 小松市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について	
所 管 部 課 名	教育庶務課
内 容	地方教育行政法の改正に伴い文化財保護等に関する業務を市長部局へ移管したことに伴う関連規則等の改正。 小松市教育委員会の組織等に関する規則，小松市教育委員会公印規則及び小松市教育委員会事務決裁規程のうち「埋蔵文化財センター」及び「河田山古墳群史跡資料館」に係る部分を削除。 規則等の施行は公布日。適用は平成 31 年 4 月 1 日。
教育委員等の意見	特になし
	議案第 23 号及び議案第 24 号 承認
議案第 25 号 ひととものづくり科学館条例施行規則の一部を改正する規則について	
所 管 部 課 名	ひととものづくり科学館
内 容	10 月 1 日より消費税率が改定されることから，ひととものづくり科学館附属設備の使用料の一部を改訂（詳細は資料参照）。
教育委員等の意見	特になし
	議案第 25 号 承認
議案第 26 号 令和 2 年度市立高校採択教科書について	
所 管 部 課 名	学校教育課
内 容	令和 2 年度に市立高校において使用する教科書について次の 2 点が変更。 ・設定科目の変更に伴い公民に「倫理」を追加。 ・大学受験対策に英語（コミュニケーションⅢ）を変更（数研→啓林館）
教育委員等の意見	【北村委員】 コミュニケーションⅠ，Ⅱの変更は必要ないのか。
回 答	【廣田課長】 基礎を重視するために変更は行わない。

	議案 26 号 承認
【報告事項】	
件 名	松東みどり学園について
所 管 部 課 名	教育委員会事務局
内 容	現在、施設整備のため松東中学校は旧金野小学校を仮校舎として使用。校舎整備が令和2年8月までのため、松東中学校は2学期より改修後の校舎へ戻る予定。松東みどり学園（小学部）においては、校舎完成後は、中学校との交流のため施設を一部活用。 ※ 義務教育学校「松東みどり学園」は令和3年4月開校。
教育委員等の意見	【北村委員】 小学部児童が交流を通して施設に慣れる、中学生の活動を目にする、また、小中連携を促進し、令和3年4月の義務教育学校「松東みどり学園」開校が円滑に進むようにして欲しい。 【勝木委員】 校舎完成後に小学部児童が交流等で一部使用することができるのであれば中学校の先行使用で問題はない。
件 名	第5回宮本三郎記念デッサン大賞展審査結果について
所 管 部 課 名	博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館
内 容	・応募者 652 人、応募作品 979 点 最年少 9 歳、最高齢 92 歳 ・県内応募が増加。また、20 代、40 代の応募が増加。 デッサンに特化した珍しい公募展が全国的に浸透した結果が増加要因と考えられる。 ・7 月 24、25 日に審査会を行い、大賞 1 点外 49 点の受賞作品を決定した。 ・授賞式は9月28日(土)14時から市民ギャラリー「ルフレ」で行う予定。 ・また、9月28日～12月15日に宮本三郎美術館、令和2年1月25日～3月15日に世田谷美術館分館宮本三郎記念美術館で展覧会を行う予定。
教育委員等の意見	【中惣委員】 市立高校芸術コースからの応募はあるのか。 市立高校に芸術コースがあるので多くの学生に挑戦をして欲しい。先生への働きかけも積極に行って欲しい。

	【北村委員】 県内には美術関係の大学、高校があるので多くの学生に応募して欲しい。デッサンは絵画の基礎であるため市立高校の生徒に応募を働きかけて欲しい。 人材育成という点から市、教育委員会が応援できることはすべきと考える。
回 答	【二木館長】 市立高校からの応募はなかった。北陸三県の美術関係の大学生、専門学校生及び高校生には出品料の補助を行っており、関係者へ働きかけを行っているが応募はない状況。
件 名	夏の研修講座報告について
所 管 部 課 名	未来の教育課
内 容	夏休み期間に研修講座を7件実施。 地域理解講座 2件、教科研修 2件、 児童生徒理解講座 1件、プログラミング講座 1件、 教育講演会 (詳細は資料参照)
教育委員等の意見	【北村委員】 先生が色々なことを学び授業をはじめとした学校生活に活かすために引き続き研修会の充実を行って欲しい。 また、プログラミング教育については、他市が先行しているように感じられるが、プログラミング教育の目的に沿った取り組みをお願いしたい。
件 名	図書館行事について
所 管 部 課 名	図書館
内 容	・こまつ市民読書の日制定10周年を記念した「本〇(お)展」(本を通じて人と人が繋がる)を10月23日～12月15日に開催予定。 ・9月テーマ展示は次のとおり。 鏡花忌(文学忌。泉鏡花の世界に触れる)、SDGsを知っていますか、十五夜お月さん ・大人のためのおはなし会(9/14)を実施。 ・10月6日に市史講座「芭蕉が残したもの」を開催。
教育委員等の意見	特になし
件 名	ひととものづくり科学館8月報告について

所 管 部 課 名	ひととものづくり科学館
内 容	・国立極地研究所との連携企画第2弾、南極教室「極地からこんにちは！」を開催（8/10 南極とのライブトーク）。 ・夏休み企画展「VR・AR体験」を開催（8/1～8/25）。約5,500名が来場。 ・外部講師を招いた体験教室を開催。 主な体験教室 点と線の科学、浮き浮きパワー工作、作って、打ち上げよう！ミニペンシル水ロケット など ・中高校生の職場体験の受け入れ（6校 16名） ※ イベント等の詳細は資料参照。
教育委員等の意見	特になし
【その他】	
件 名	次回教育委員会議日程について
内 容	日時：10月15日（火）午後1時30分 場所：小松市役所 6階 教育長室
【教育委員からの意見・提言】	
北村委員	特になし
吉原委員	市内小中学校児童生徒が無事新学期を迎えることが出来か確認をしたい。 【学校教育課】 今年度のウオームアップ期間が授業日であったため、学校を訪問したが、児童、生徒ともスムーズに新学期のスタートが切れたと考える。
中惣委員	学校教職員の業務改善に向けた取り組みを行って欲しい。
勝木委員	「いじめ」をなくす取り組みをお願いしたい。